

ニッセンケン分室「思いつきラボ」No. 107

## 47 都道府県全てで震度 1 以上 を記録した地震・・・



冬季オリンピック 平昌（ピョンチャン）大会も閉幕になりました。とても楽しい大会になりました。金メダル 4 個 銀メダル 5 個 銅メダル 4 個 計 13 個と多くの話題に溢れた大会という印象です。スケート フィギュア カーリングなどなどいまだに毎日話題になっています。4 年に一度という時間の重みがあるオリンピックは やはり特別な大会です。アスリートの皆様や大会関係者の皆様ありがとうございました。3 月 11 日は東日本大震災から

7 年目を迎えることになります。時間の経過は進んでいるものの復旧 復興の感触がなかなか得られない状態が続いています。今回のオリンピック選手たちも被災者の方たちにメッセージを多く発していました。思いやりの伝わる大会でもありました。次はパラリンピックが始まります。あらたな感動が生まれるかもしれません。期待しましょう。

### 2017 年度の気象集計

2017 年度の気象集計が報告されています。その中で昨年の地震で震度 5 弱以上を記録したのは 9 回（5 弱 5 回 5 強 4 回）となっています。ちなみに 2011 年以降の 5 弱以上の回数は

年度	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	計
2011年	72	31	12	7	1	123
2012年	17	5				22
2013年	10	6	1			17
2014年	14	1	1			16
2015年	10	6				16
2016年	27	11	7	2	2	49
2017年	5	4				9

比較すると昨年 2017 年が少なかったことになります。けっして地震活動が収まってきているというわけではありませんが ちょっと気になる数字だったので紹介しておきます。2011 年は東日本大地震があったからで 2016 年は熊本大地震があったから 大きな余震も続いたので回数も増えています。都道府県別にも集計が出されているので どの都道府県が地震が多いかと言いますと 揺れを感じる震度 1 以上の回数で順位づけでは

年度	1位	2位	3位	4位	5位
2011年	福島県	茨城県	宮城県	岩手県	栃木県
2012年	茨城県	宮城県	福島県	岩手県	千葉県
2013年	福島県	茨城県	宮城県	岩手県	栃木県
2014年	茨城県	福島県	岩手県	宮城県	長野県
2015年	岩手県	茨城県	宮城県	福島県	北海道
2016年	熊本県	大分県	鳥取県	鹿児島県	福島県
2017年	未集計				

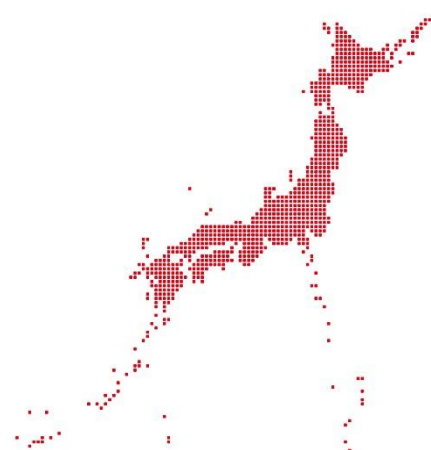
となっています。2011年の東日本大震災の余震が続いていることが確認できる順位になっています。2016年に熊本大地震があったので分布が九州地区に偏りましたが東北地域も上位には入っています。では地震の少ない地域も紹介しておきます。

年度	43位	44位	45位	46位	47位
2011年	香川県	長崎県	山口県	鳥取県	佐賀県
2012年	福井県	香川県	鳥取県	富山県	佐賀県
2013年	長崎県	岡山県	鳥取県	富山県	佐賀県
2014年	香川県	鳥取県	富山県	長崎県	佐賀県
2015年	石川県	香川県	三重県	佐賀県	富山県
2016年	三重県	石川県	滋賀県	富山県	福井県
2017年	未集計				

佐賀県や富山県などは地震の少ない集計になっていますがあくまで短期間の集計で少ないだけで安心できるものではありません。現実に鳥取県は2014年までは下位に位置していたのが2016年には第3位になっています。この期間だけの集計なので地震の多い少ないの判断には使えないものと思ってください。あくまでここ数年の傾向ということで紹介しておきます。

## 珍しい記録の地震

地震にも珍しいというかすごい記録も残っています。タイトルにあるように日本全国で震度を記録した地震があるのです。2015年5月30日夜20時24分頃発生したもののなのですが日本は狭いとはいえ47都道府県すべてで震度1以上を観測することはまずありません。少なくとも1900年以降には記録が残っていないようです。国内どこかお隣の韓国でも揺れを確認したというニュースも流れてい



ました。これほど広範囲となった地震の規模は マグニチュード M 8.1 で震源の深さは 682km と報道されていました。震源地は小笠原諸島西方沖で 震源の深さがこれほど深いにもかかわらず 小笠原諸島と神奈川県東部で震度 5強を埼玉県北部と埼玉県南部で震度 5弱を記録しています。その他の地域でも関東で震度 4 を観測したところが多くありました。そして関東から離れるにしたがって震度は小さくなっていったものの北海道から沖縄県まで震度 1 以上の揺れを観測した地震になりました。

普段地震が起きても地震の深さが 70~80km くらいと報道されると “震源地が深いから揺れは少ない” という勝手な解釈をしていたのですがこの地震でそうではないことを示されてしまいました。深さ 682km マグニチュード M 8.1 の地震発生はプレートを落ち着かせたのかさらに歪みを大きくしてしまったのかは分かりませんがこのような地震もあるということを知っておいてください。3月11日は大震災の日です。すこしでも復旧 復興が早く進みもとの生活に近づけられたらと願っています。

原稿担当：竹中 直（チヨク）

